文法への扉１　単語をどう分ける？
文法１　自立語

1　各文の――線部は、活用する自立語である。（　　）にその品詞名を書こう。

① 日を追うごとに陽気がおだやかになる。（　形容動詞　）
② 風がだんだんと激しさを増す。（　動詞　）
③ 祖父母が予定よりも早く着いた。（　形容詞　）

2　各文の――線部の名詞の種類を《　》から選んで、（　　）に記号を書こう。

② 昼休みに、体育館でダンスの練習がある。（　ア　）
③ 私の父は、北海道の出身だ。（　ウ　）
④ 中央公園は、そこを左に曲がってすぐの所です。（　イ　）
⑤ ポケットに、二枚のカードが入っている。（　エ　）
⑥ 父の言ったことを守る。（　オ　）

《　ア　普通名詞　　イ　代名詞　　ウ　固有名詞　　エ　数詞　　オ　形式名詞　》

3　各文の副詞を探し、――線を引こう。また、その副詞の種類を《　》から選んで、（　　）に書こう。

① 昨年と比べて、今年の夏はとても暑い。（　イ　）
② 雨がしとしと降り続く。（　ア　）
③ たとえ失敗しても、諦めない。（　ウ　）

《　ア　状態の副詞　　イ　程度の副詞　　ウ　呼応の副詞　》

4　各文の――線部が連体詞であれば○を、そうでなければ×を（　　）に書こう。

② 公園の中央に大きな木が立っている。（　○　）
③ 夏休みには、図書館にある本をたくさん読もう。（　×　）
④ 静かな場所でゆっくり休みたい。（　×　）
⑤ 駅には、この道をまっすぐ進めば着きます。（　○　）

5　各文の――線部の接続詞の働きを《　》から選んで、（　　）に書こう。

② 挨拶（あいさつ）を忘れないこと。また、お礼も言いましょう。（　ウ　）
③ 昨日は暖かな一日だった。しかし、今日は少し寒い。（　イ　）
④ さて、これから明日の遠足について説明します。（　カ　）
⑤ 今日は兄の誕生日だ。だから、今晩の夕食はごちそうだろう。（　ア　）
⑥ バス、あるいは、電車を利用する予定です。（　エ　）
⑦ 彼とは何でも話し合える。つまり、無二の親友だ。（　オ　）

《　ア　順接　　イ　逆接　　ウ　並列・累加　　エ　対比・選択　　オ　説明・補足　　カ　転換　》

6　各文から感動詞を探し、――線を引こう。

① ええ、私に任せてください。
② とてもうれしいです。ありがとう。
③ もしもし、山本さんですか。